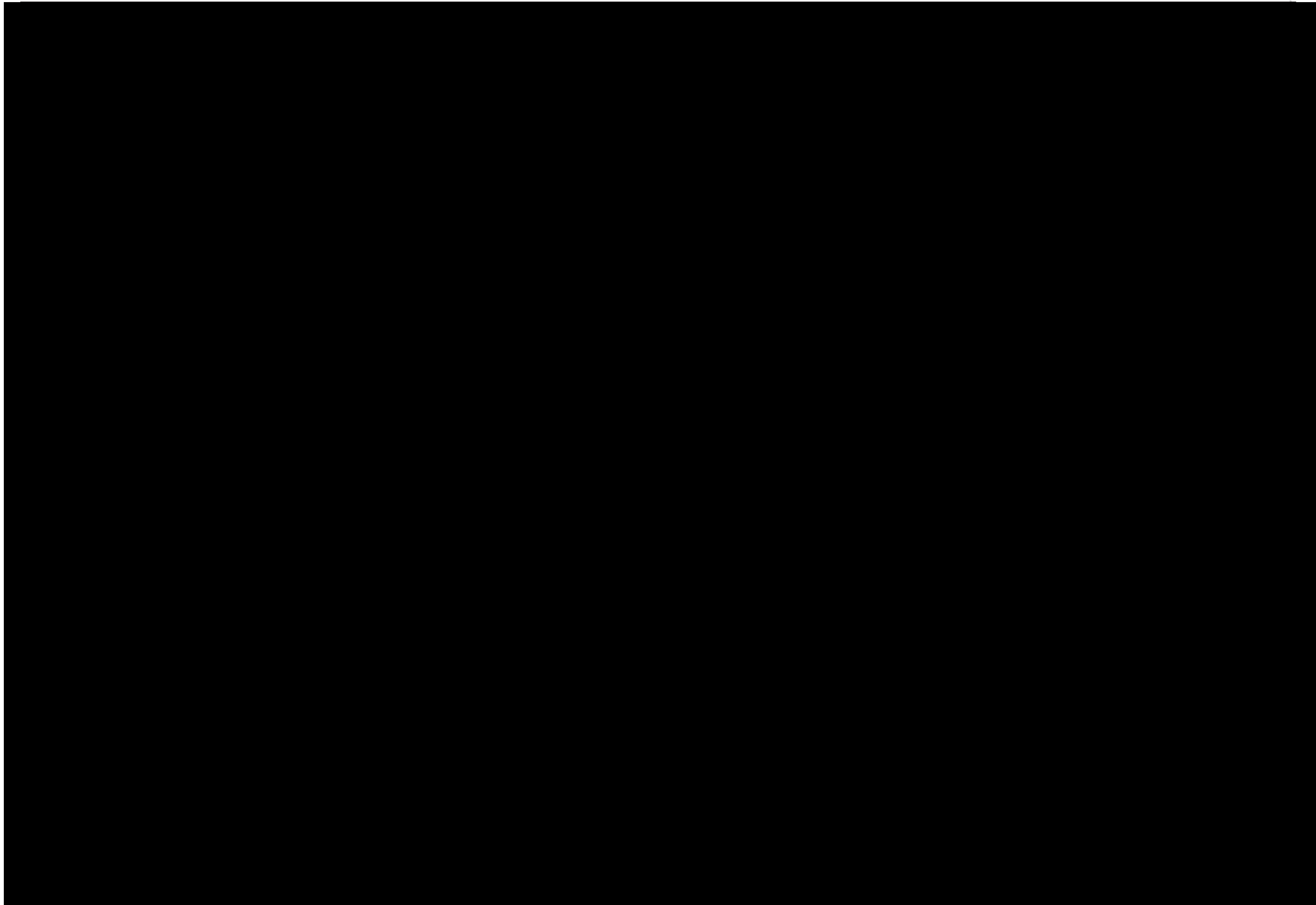
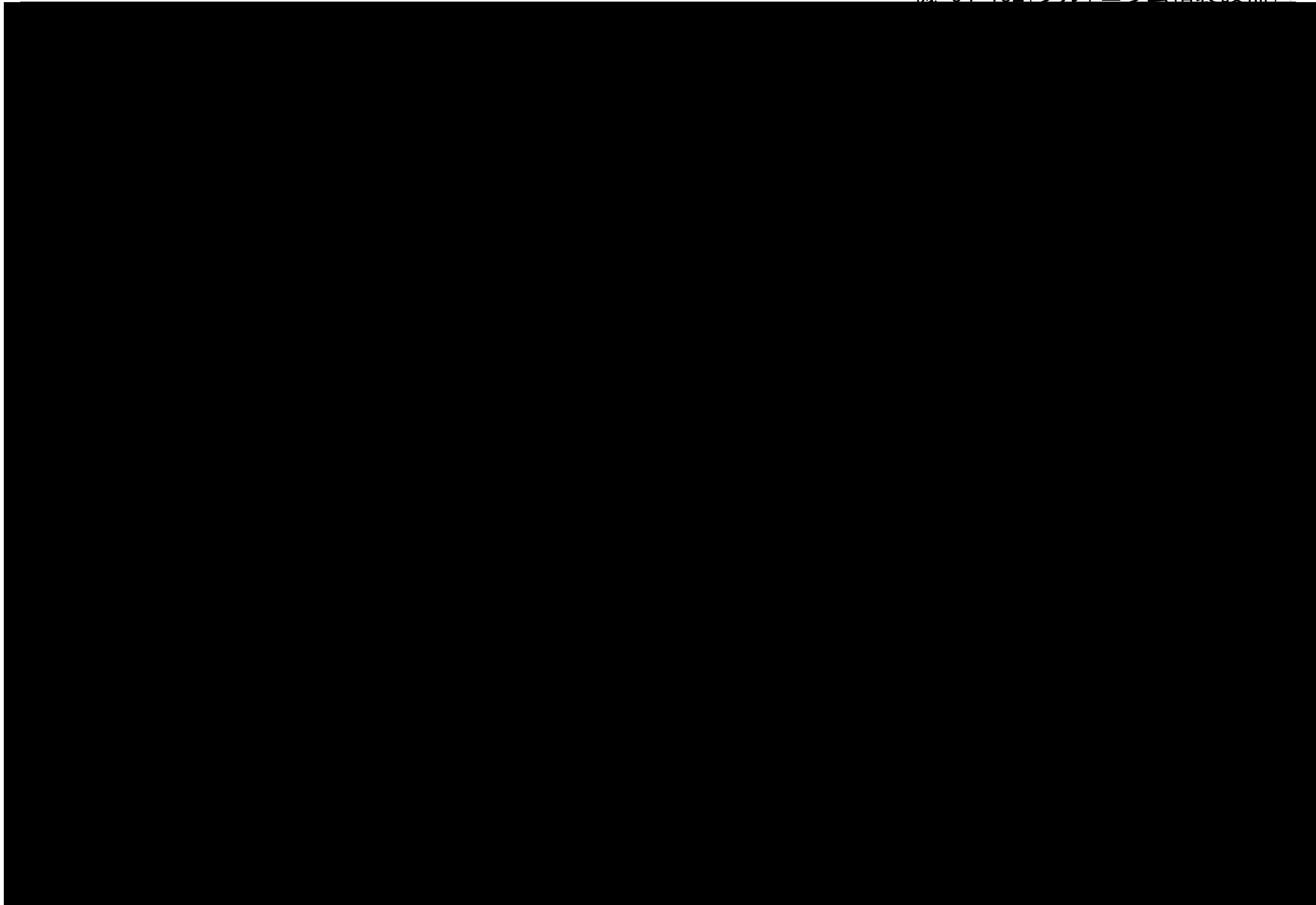


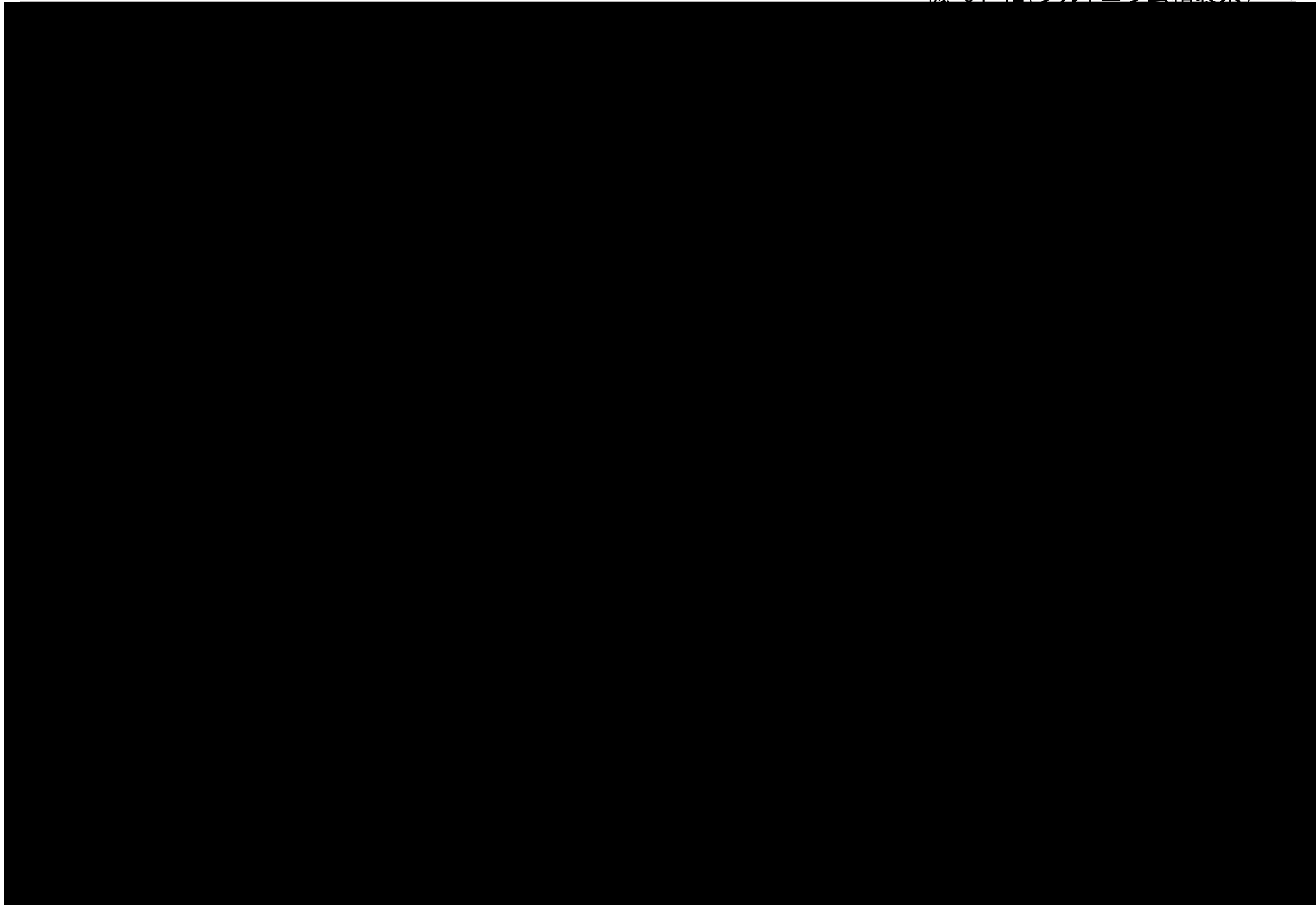
4.精製課

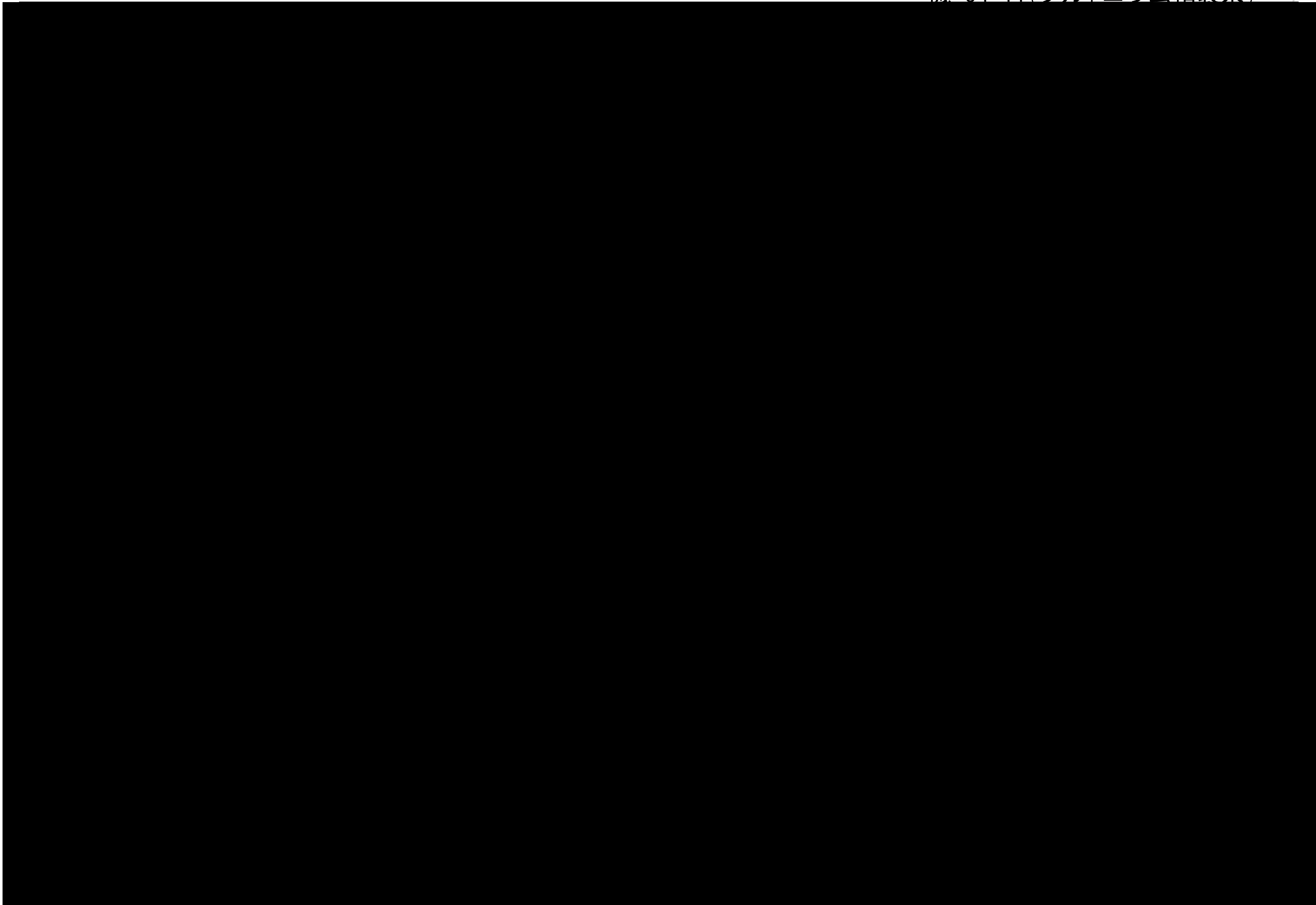
4.精製課

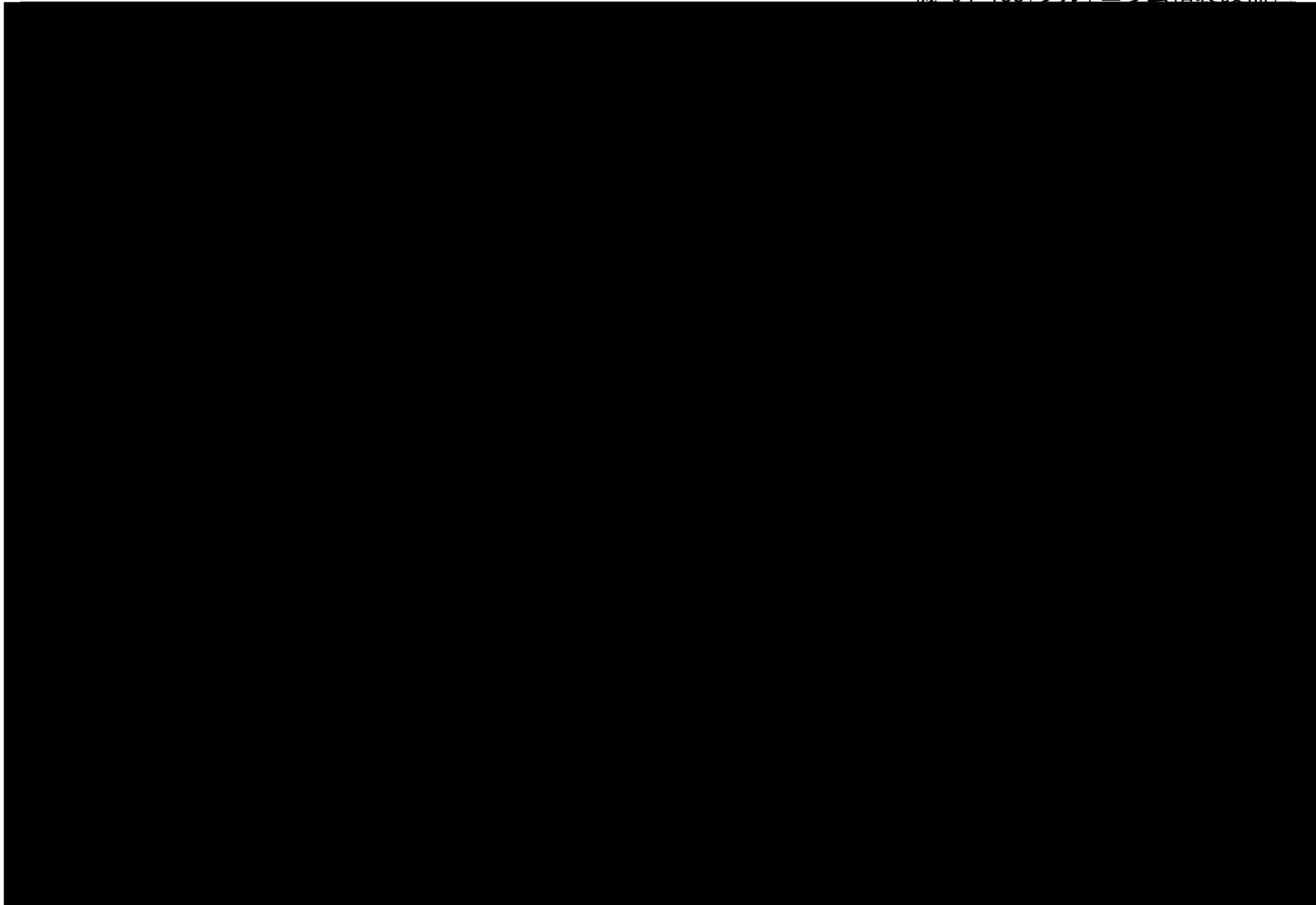
(1) 設計図書「EFD（主要弁）」

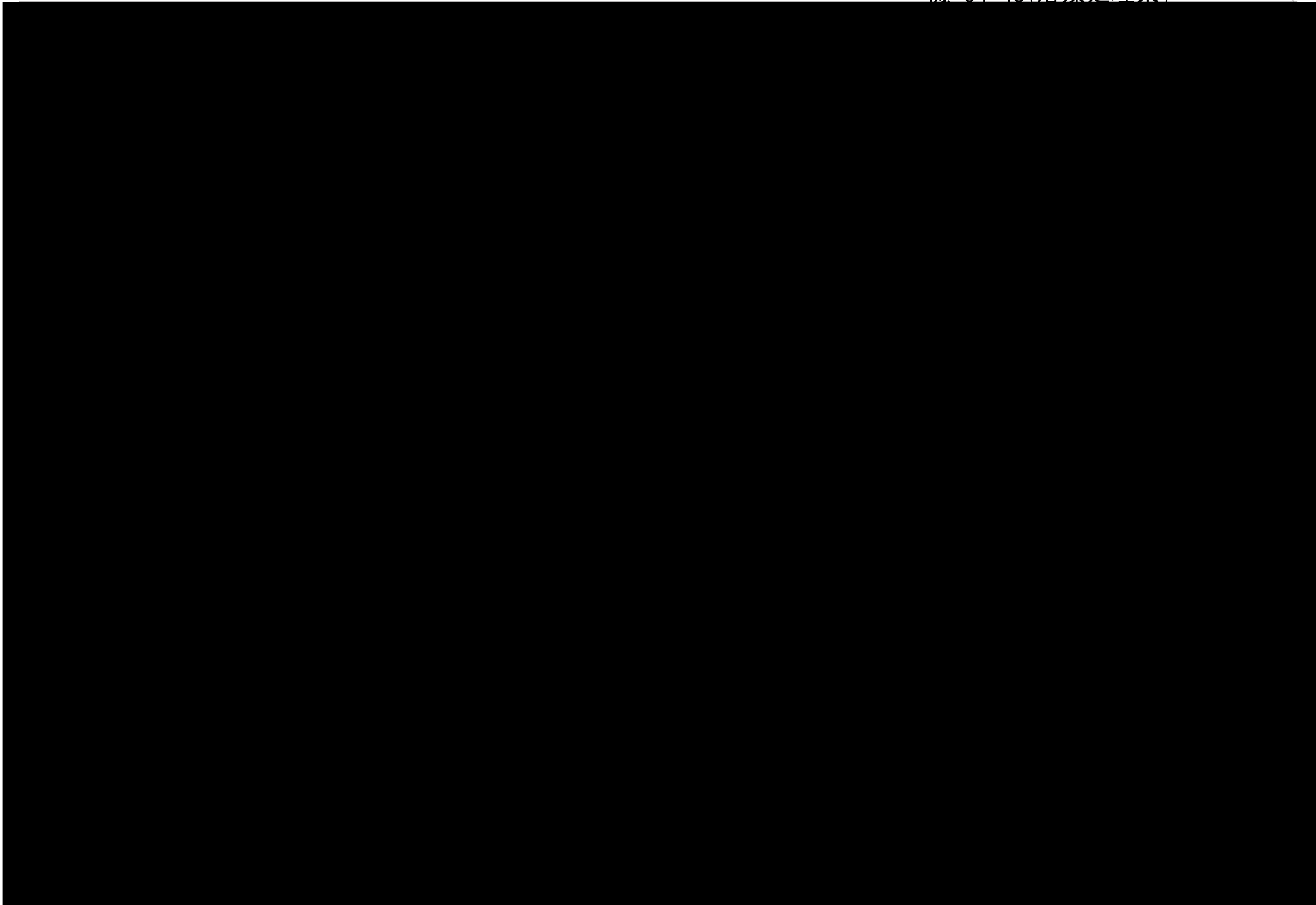


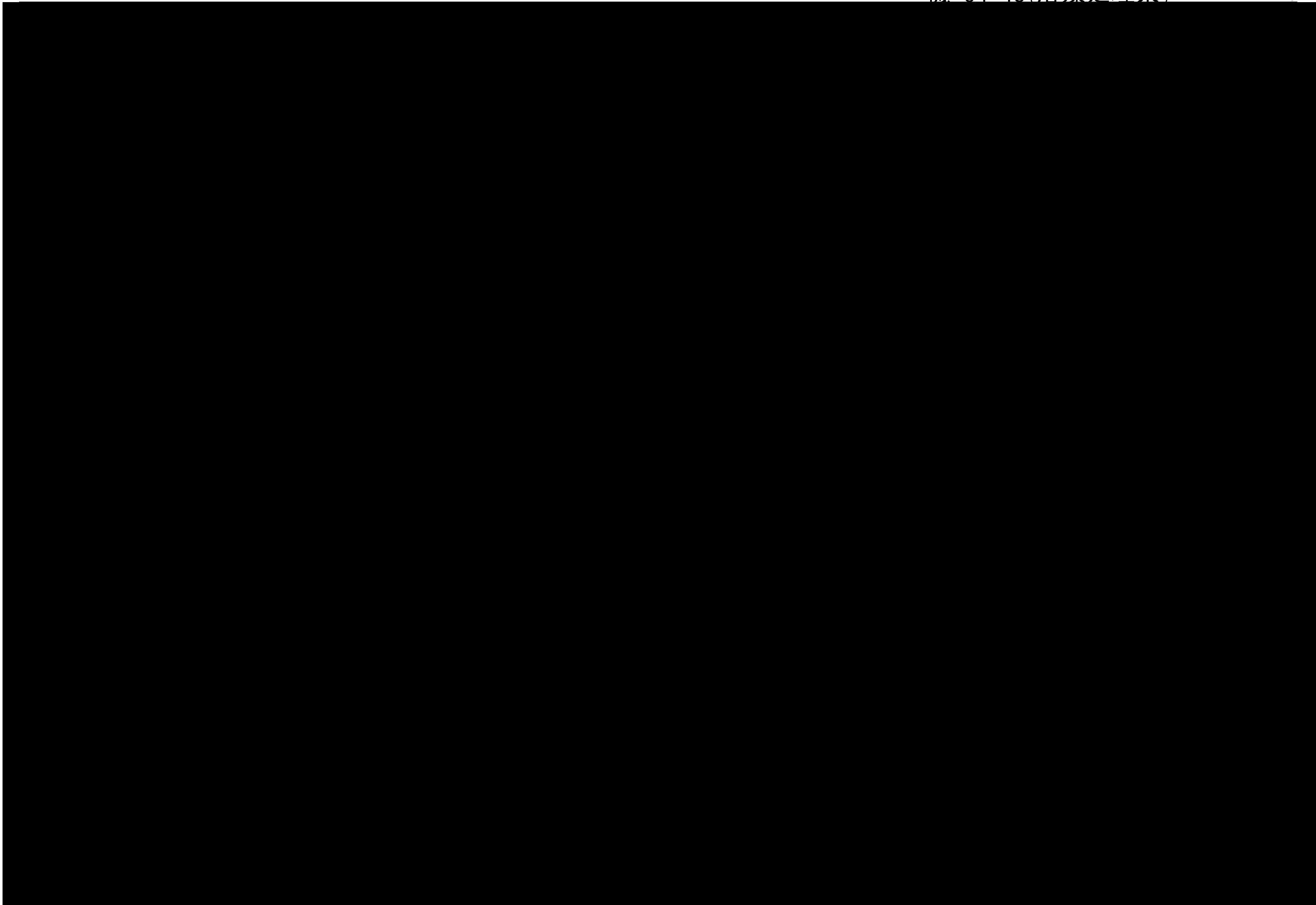


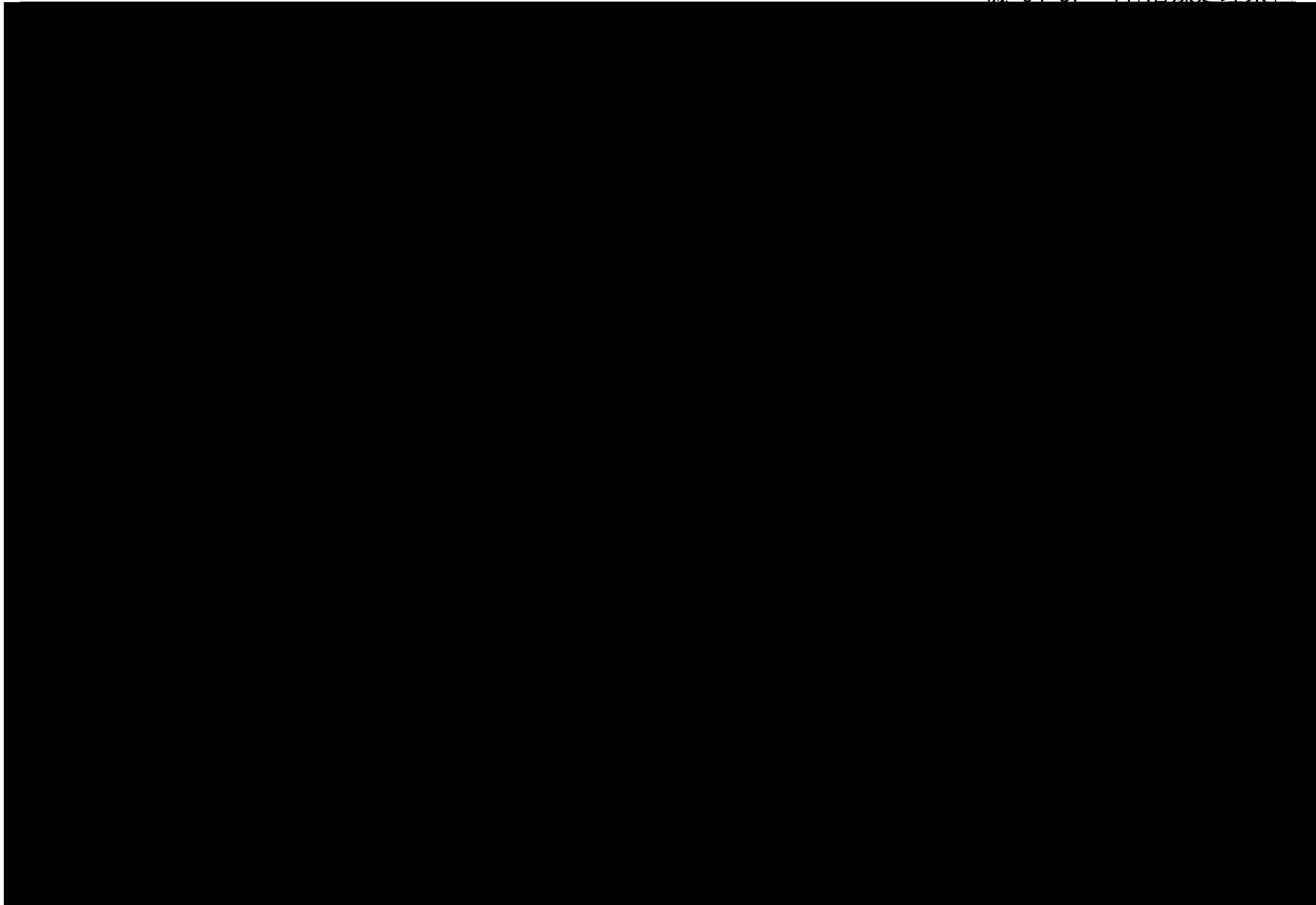


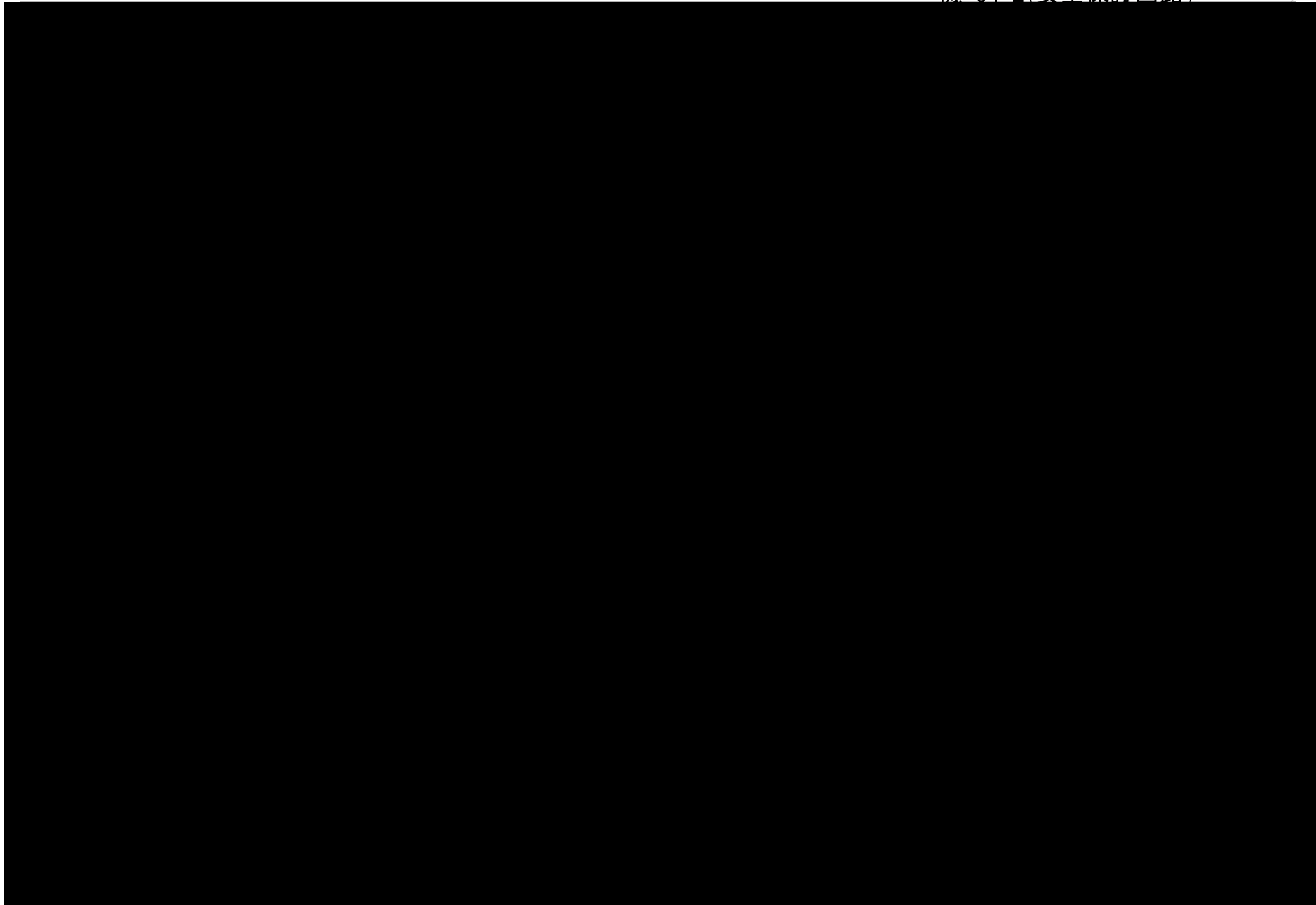


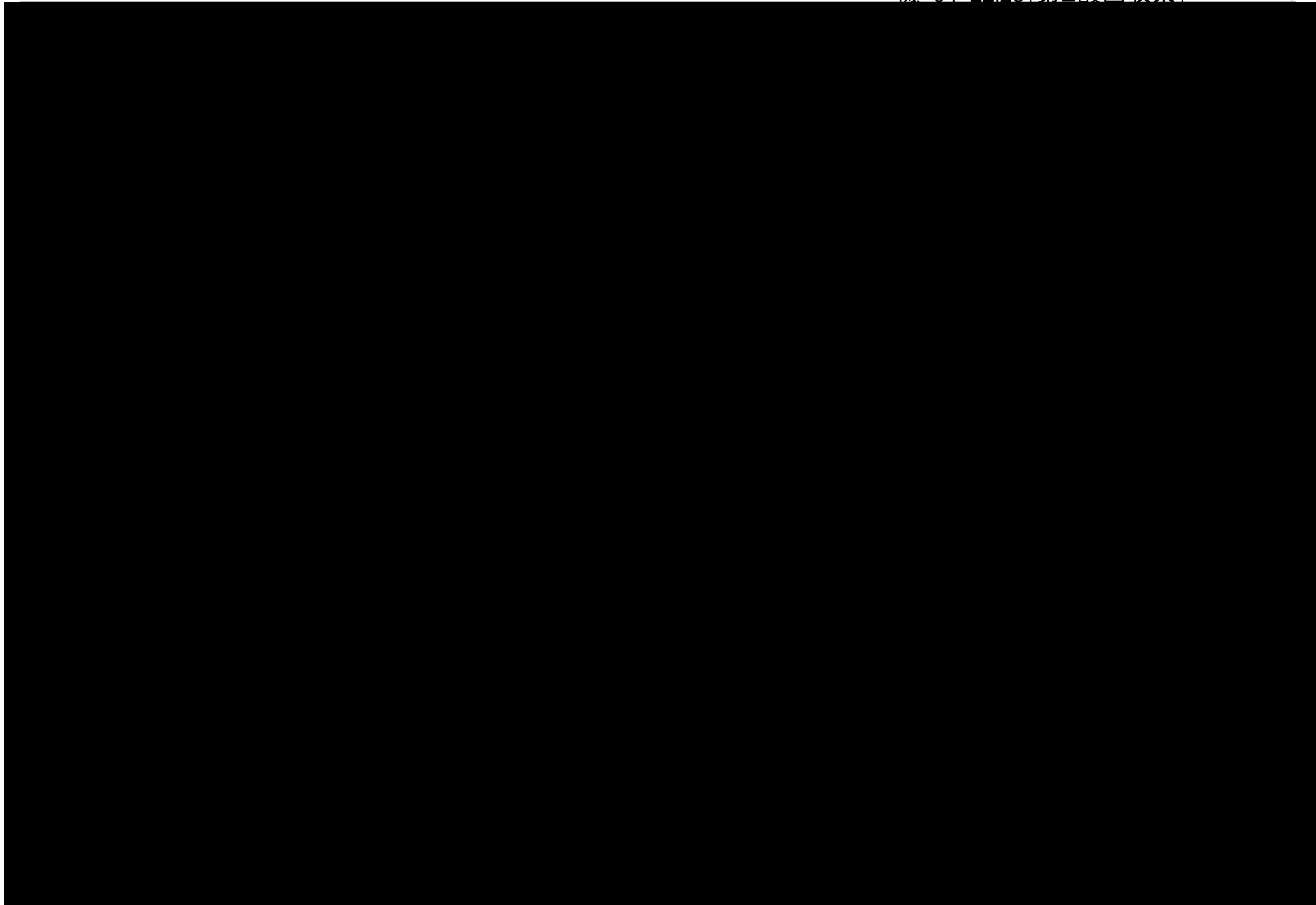


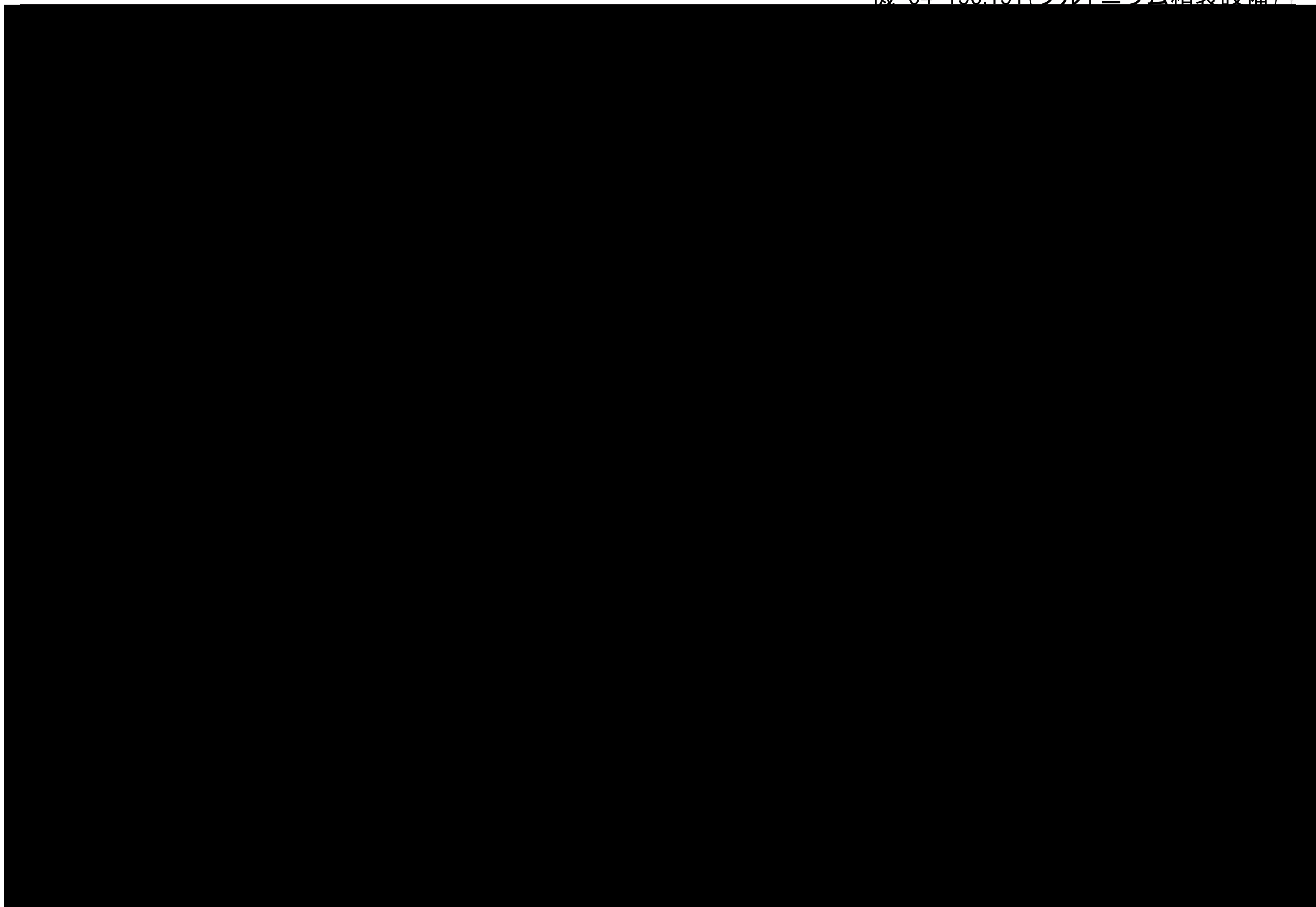


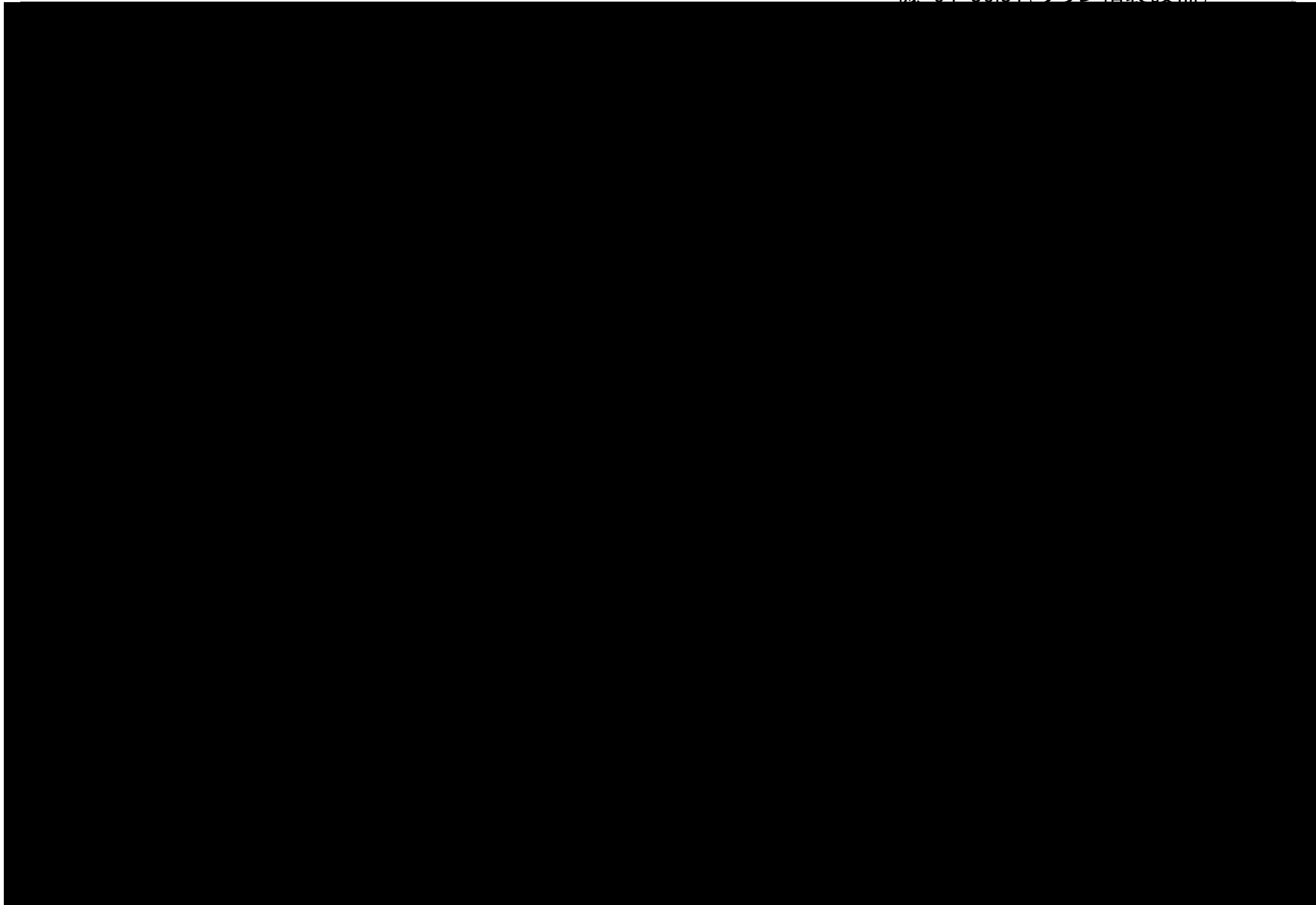


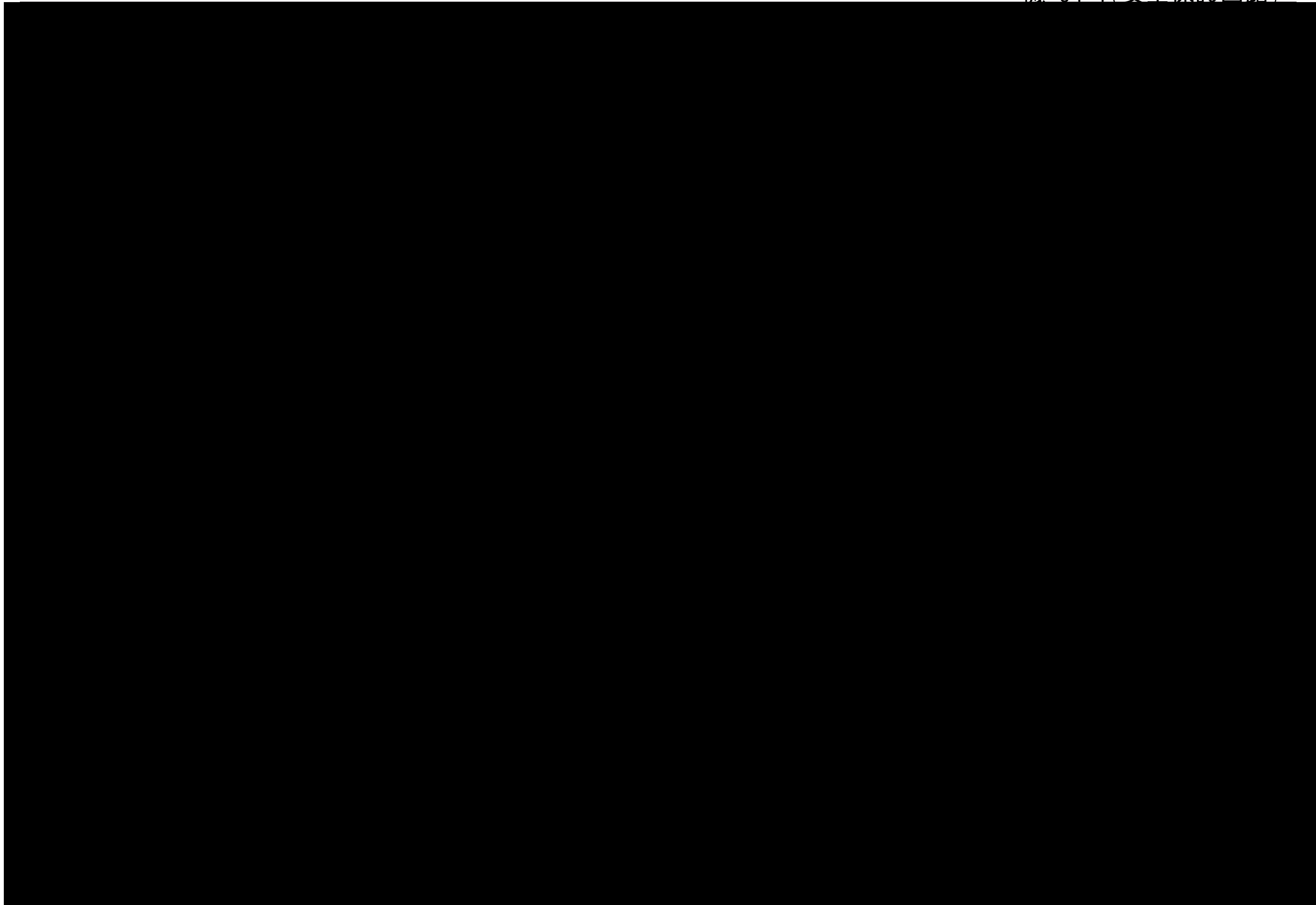


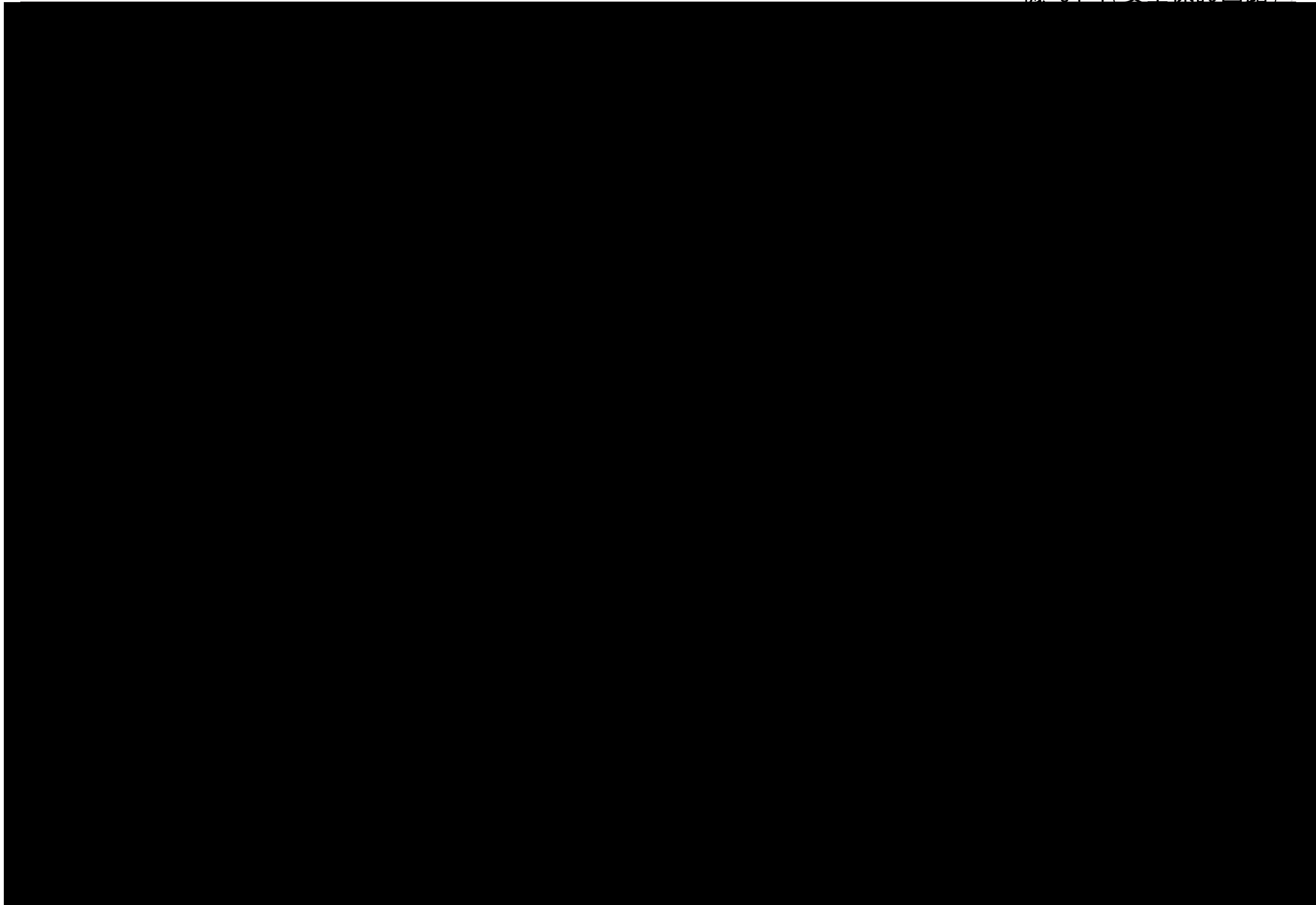












(2) 設計図書「機器配置図（火災区域（区画））」

(3) 設工認申請書「仕様表，計測制御系統図（主要
弁）」

平成10年12月25日
一 次 補 正

アルファ線検出器の故障警報に係る工程停止回路A



29

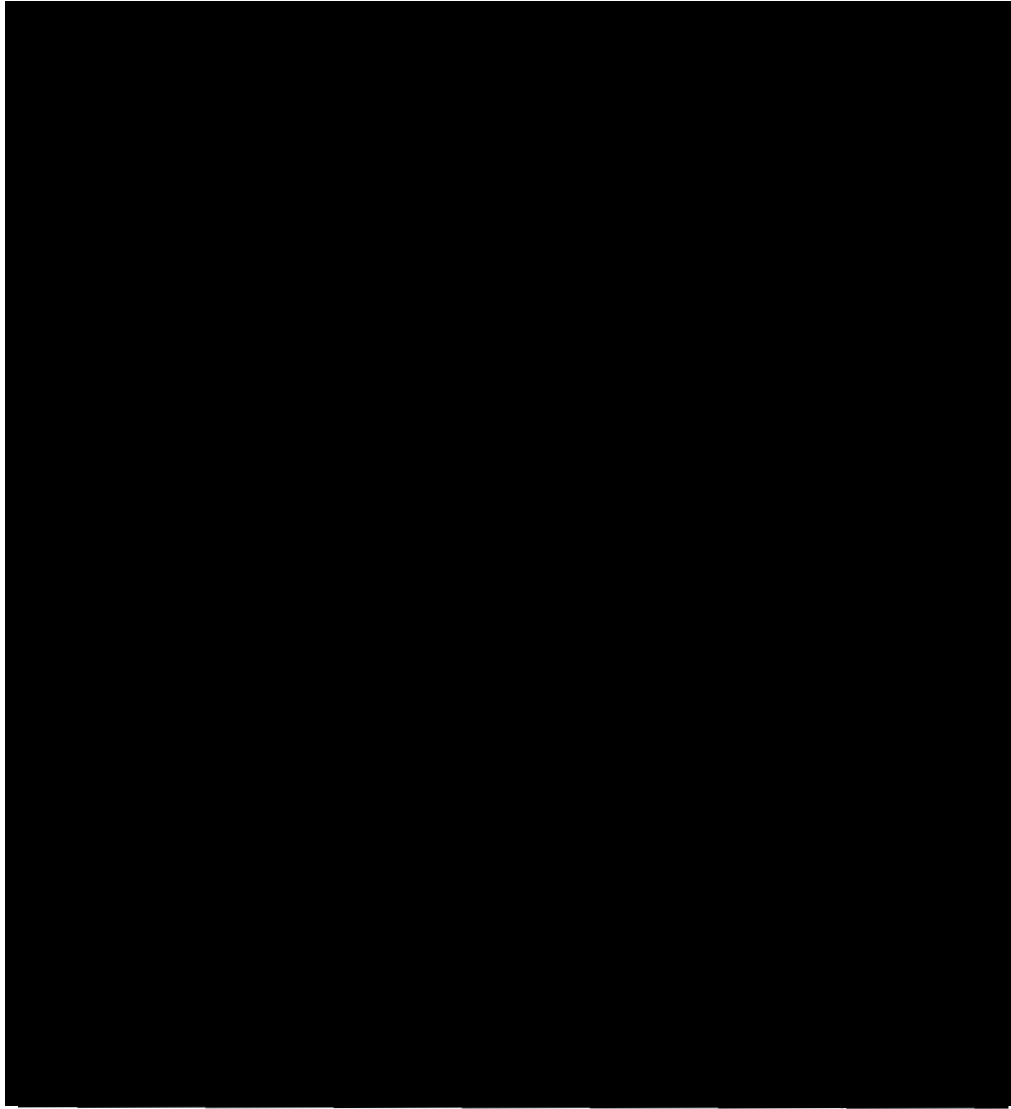
①-MC-D

①

1260-1

第1.2.1.4.2-29図
プルトニウム精製設備の
計測制御系統図(その29)
08)

アルファ線検出器の故障警報に係る工程停止回路B



○
38
⑦-MC-D

○
#7

1260-2

第1.2.1.4.2-30図
プルトニウム精製設備の
計測制御系統図(その30)
09)

弁 類

名 称	種 類	寸 法 (呼び径A)	主要材料 (弁 箱)	個 数	構 造 ¹⁾	備 考
逆抽出塔溶液加熱しゅ断弁A, B, C, D [Redacted]	止め弁	[Redacted]	[Redacted]	4	[Redacted]	2) 4) 8)
逆抽出塔流量計測用エアリフト用圧縮空気供給弁A, B [Redacted]	止め弁	[Redacted]	[Redacted]	2	[Redacted]	7) 8) 8)
蒸気発生器加熱蒸気しゅ断弁 [Redacted]	止め弁	[Redacted]	[Redacted]	1	[Redacted]	3) 5) 8)
プルトニウム濃縮缶加熱蒸気しゅ断弁 [Redacted]	止め弁	[Redacted]	[Redacted]	1	[Redacted]	3) 6) 8)

機04-188

機04-189

機04-190

機04-191

⑥ハ-4-6-7

注 記 1) : 第4.2.4.2-1図 プルトニウム精製設備 その他重要な機器等の構造図中の該当番号を示す。

2) [Redacted]

3) [Redacted]

4) [Redacted]

5) [Redacted]

6) [Redacted]

7) [Redacted]

8) [Redacted]

9) [Redacted]

平成11年8月3日
12次検査

(4) 設工認申請書「臨界防止に関する計算書」

I - 2 - 2 - 2

精製施設の臨界防止に関する計算書

⑥ I - 2 - 2 - 2

1756

329

1758

377

1960

⑥ J-2-2-2 B

第1-1表 申請機器の臨界安全管理表（プルトニウム精製設備）（1/6）

名称	臨 界 安 全 管 理 の 方 法					備 考	
	単 一 ユ ニ ッ ト						複 数 ユ ニ ッ ト
	形 状	濃 度	質 量	そ の 他			
機-04-1 プルトニウム溶液供給槽	全濃度安全形状寸法 a : 111 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み : 0.5 mm	主要設備としてはセル内に単独で配置する。	(1)中性子減速材としてポリエチレンを使用する (2)臨界計算条件を、 Pu-239=71wt% Pu-240=17wt% Pu-241=12wt% としたとき、 未臨界濃度は、 8.2g·Pu/ℓ	
機-04-2 低濃度プルトニウム溶液受槽		○ (2)(3)					低濃度プルトニウム溶液受槽、凝縮液受槽A及び凝縮液受槽Bは、単一ユニット間の中性子相互干渉を考慮しても、複数ユニットの未臨界を確保できる。
機-04-10 凝縮液受槽A	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm	○ (2)(4)		中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み : 0.5 mm	抽出廃液受槽及び抽出廃液中間貯槽は、単一ユニット間の中性子相互干渉を考慮しても、複数ユニットの未臨界を確保できる	(3)上流工程のウラン・プルトニウム混合脱硝設備の凝縮液受槽で、プルトニウムの濃度が有意量以下であることを確認する。 (4)下流工程（臨界安全管理外である酸回収設備以降）の臨界安全のために、下流工程に移送する凝縮液又は抽出廃液中のプルトニウムの濃度が有意量以下であることを確認する。 (5)精製建屋一時貯留処理設備の第7一時貯留処理槽に溶液を移送する場合には、プルトニウムの濃度が8.2g·Pu/ℓ以下であることを確認する。	
	凝縮液受槽B	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm	○ (2)(4)				中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み : 0.5 mm
機-04-3 抽出廃液受槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み : 0.5 mm			
機-04-4 抽出廃液中間貯槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm	○ (2)(4)(5)		中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み : 0.5 mm			

第1-1表 申請機器の臨界安全管理表(プルトニウム精製設備) (2/6)

名称	臨界安全管理の方法				備考	
	単一ユニット					複数ユニット
	形状	濃度	質量	その他		
機-04-152 第1酸化塔	全濃度安全形状寸法 φ:178 mm				(1)中性子減速材としてポリエチレンを使用する	
機-04-153 第1脱ガス塔	全濃度安全形状寸法 φ:178 mm			1.第1酸化塔と第1脱ガス塔との面間最小距離 : 1180 mm		
機-04-157 抽出塔	全濃度安全形状寸法 a:92.5 mm (上部・下部) φ:214 mm (シャフト部)			2.第1脱ガス塔と逆抽出塔のシャフト部との面間最小距離 : 1270 mm 3.逆抽出塔と抽出塔とのシャフト部の面間最小距離 : 2150 mm		
機-04-158 核分裂生成物洗浄塔	全濃度安全形状寸法 a:87.5 mm (上部) φ:175 mm (シャフト部・下部)			4.抽出塔と核分裂生成物洗浄塔とのシャフト部の面間最小距離 : 2330 mm 5.核分裂生成物洗浄塔とTBP洗浄塔とのシャフト部の面間最小距離 : 2600 mm		
機-04-159 TBP洗浄塔	全濃度安全形状寸法 a:92.5 mm (上部・下部) φ:214 mm (シャフト部)			6.TBP洗浄塔とウラン洗浄塔とのシャフト部の面間最小距離 : 2160 mm		
機-04-160 逆抽出塔	全濃度安全形状寸法 a:87.5 mm (上部) φ:175 mm (シャフト部・下部)			7.ウラン洗浄塔のシャフト部と第2酸化塔との面間最小距離 : 1740 mm 8.第2酸化塔と第2脱ガス塔との面間最小距離 : 960 mm		
機-04-161 ウラン洗浄塔	全濃度安全形状寸法 φ:205 mm (上部・下部) φ:157 mm (シャフト部)					
機-04-154 第2酸化塔	全濃度安全形状寸法 φ:120 mm					
機-04-155 第2脱ガス塔	全濃度安全形状寸法 φ:120 mm					

325

1762

⑥ I-2-2-2 A

第1-1表 申請機器の臨界安全管理表（プルトニウム精製設備）（3/6）

名称	臨界安全管理の方法					備考
	単・ユニット				複数ユニット	
	形状	濃度	質量	その他		
機-04-5 補助油水分離槽	全濃度安全形状寸法 s : 87 mm				主要設備としてはセル内に単独で配置する。	(1)中性子減速材としてポリエチレンを使用する (2)臨界計算条件を、 Pu-239=71wt% Pu-240=17wt% Pu-241=12wt% としたとき、 未臨界濃度は、 8.2g-Pu/l (3)下流工程（臨界安全管理外であるウラン逆抽出器以降）の臨界安全のために、プルトニウム洗浄器の第4段有機相中プルトニウム濃度を監視することで、プルトニウム洗浄器を出る有機相中のプルトニウム濃度を有意量以下に管理する。
機-04-162 TBP洗浄器	全濃度安全形状寸法 s : 110 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：1 mm	TBP洗浄器とプルトニウム洗浄器との面間最小距離 ： 450 mm	
機-04-163 プルトニウム洗浄器	全濃度安全形状寸法 s : 110 mm	○ (2)(3)		中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：1 mm		
機-04-156 プルトニウム濃縮缶	全濃度安全形状寸法 φ : 192 mm (加熱部、気液分離部下 部、液抜き部) φ : 200 mm (気液分離部上部)				主要設備としてはセル内に単独で配置する。	
機-04-6 プルトニウム溶液受槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm	プルトニウム溶液受槽及びプルトニウム濃縮缶供給槽は、単一ユニット間の中性子相互干渉を考慮しても、複数ユニットの未臨界を確保できる。	
機-04-8 プルトニウム濃縮缶供給槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm		
機-04-7 油水分離槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm	主要設備としてはセル内に単独で配置する。	

4

第1-1表 申請機器の臨界安全管理表（プルトニウム精製設備）（4/6）

名称	臨界安全管理の方法					備考	
	単・ユニット				複数ユニット		
	形状	濃度	質量	その他			
機-04-12 プルトニウム濃縮液受槽	全濃度安全形状寸法 a : 102 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm	プルトニウム濃縮液受槽及びリサイクル槽は、単一ユニット間の中性子相互干渉を考慮しても、複数ユニットの未臨界を確保できる。	(1)中性子減速材としてポリエチレンを使用する	
機-04-13 リサイクル槽	全濃度安全形状寸法 a : 102 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm			
機-04-17 プルトニウム濃縮液計量槽	全濃度安全形状寸法 a : 102 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm			プルトニウム濃縮液計量槽及びプルトニウム濃縮液中間貯槽は、単一ユニット間の中性子相互干渉を考慮しても、複数ユニットの未臨界を確保できる。
機-04-18 プルトニウム濃縮液中間貯槽	全濃度安全形状寸法 a : 102 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm			
機-04-16 プルトニウム濃縮液一時貯槽	全濃度安全形状寸法 a : 102 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm			プルトニウム濃縮液一時貯槽及び希釈槽は、単一ユニット間の中性子相互干渉を考慮しても、複数ユニットの未臨界を確保できる。
機-04-14 希釈槽	全濃度安全形状寸法 a : 102 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm			
機-04-9 プルトニウム溶液一時貯槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm			中性子吸収材 ：カドミウム(1) 中性子吸収材の最小厚み：0.5 mm			主要設備としてはセル内に単独で配置する。

第1-1表 申請機器の臨界安全管理表（プルトニウム精製設備）（5/6）

名 称	臨 界 安 全 管 理 の 方 法					備 考
	単 一 ユ ニ ッ ト				複 数 ユ ニ ッ ト	
	形 状	濃 度	質 量	そ の 他		
放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1等 (2)	s : 120 mm	○ (1)				(1)臨界計算条件を 24g·Pu/ℓ Pu-239=71wt% Pu-240=17wt% Pu-241=12wt% とする。
プルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受皿等 (4)	s : 70 mm	○ (3)				(2)該当する漏えい液受皿を第1-3表に示す。
アルファモニタB計測ポット等 (5)	全濃度安全形状寸法 φ : 227 mm					(3)臨界計算条件を 250g·Pu/ℓ Pu-239=71wt% Pu-240=17wt% Pu-241=12wt% とする。 (4)該当する漏えい液受皿を第1-4表に示す。 (5)該当する小型ポット類を第1-5表に示す。

第1.-3表参照

第1.-4表参照

第1.-5表参照

第1-1表 申請機器の臨界安全管理表（プルトニウム精製設備）（6/6）

名称	臨界安全管理の方法					備考
	単一ユニット				複数ユニット	
	形状	濃度	質量	その他		
第1脱ガス塔第1ブライミングボットゲアオン等 (1)	全濃度安全形状寸法 l : 287 mm w : 127 mm					(1)該当する小型ボット類を第1-6表に示す。 (2)該当する小型ボット類を第1-7表に示す。 (3)臨界計算条件を、 Pu-239=71wt% Pu-240=17wt% Pu-241=12wt% としたとき、 未臨界濃度は、 8.2g・Pu/ℓ (4)濃度管理されている溶液を受け入れる。
プルトニウム濃縮液ポンプA等 (2)	全濃度安全形状寸法 v : 11ℓ					
低濃度プルトニウム溶液受槽第1エアリフトポンプ分離ボット		○ (3)(4)				

第1.-6表参照

第1.-7表参照

機-04-61

7

なお、臨界安全管理表の各欄の説明は、次のとおりである。
臨界安全管理の方法 臨界安全設計上の臨界安全管理の方法又は核的制限値を示す。

単一ユニット

- 形状 下記の制限寸法を示す。全濃度安全形状寸法の機器には、全濃度安全形状寸法と記載する。
- φ 円筒状機器の記号で、寸法を示すときは最大内径を表す。
- s 平板状機器の記号で、寸法を示すときは最大厚み又はミキサ・セトラ、ろえい液受皿の最大液厚みを表す。
- a 環状形バルスカラム、円筒形バルスカラムの環状部又は環状形槽の記号で、寸法を示すときは環状部の最大液厚みを表す。
- l 直方体状機器の記号で、寸法を示すときは最大長さ（内側）を表す。
- w 直方体状機器の記号で、寸法を示すときは最大幅（内側）を表す。
- v 容積を示すときは最大容積を表す。
- 濃度 制限濃度安全形状寸法の制限濃度又は濃度管理の核的制限値等を示す。なお、濃度の記載値には、下流側の臨界安全のために設定した値も示す。
- 質量 質量管理の核的制限値を示す。
- その他 形状、濃度、質量以外の管理方法の内容を示す。中性子吸収材を用いる場合は、物質名及び核的制限値を示す。同位体管理を適用する場合は、その核的制限値を示す。

複数ユニット 臨界安全設計で複数ユニットを考慮する必要がある場合は、単一ユニット相互間の最小距離、中性子吸収材の最小厚み等を示す。

備考 臨界安全管理の方法の欄で参照している特記事項を示す。

第1-2表 申請機器の臨界安全管理表（精製建屋一時貯留処理設備）（1/2）

名称	臨界安全管理の方法				備考
	単一ユニット			複数ユニット	
	形状	濃度	質量		
機-04-12 第1一時貯留処理槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm	○ (1)(2)		中性子吸収材 : カドミウム(3) 中性子吸収材の最小厚み : 0.5 mm	第1一時貯留処理槽、第2一時貯留処理槽、第3一時貯留処理槽、第4一時貯留処理槽及び第5一時貯留処理槽は、単一ユニット間の中性子相互干渉を考慮しても、複数ユニットの未臨界を確保できる。 (1) 下流工程（臨界安全管理外である酸回収設備等以降）の臨界安全のために、下流工程に移送する廃液中のプルトニウムの濃度が有意量以下であることを確認する。 (2) 臨界計算条件を、 Pu-239 = 71 wt% Pu-240 = 17 wt% Pu-241 = 12 wt% としたとき、 未臨界濃度は、 8.2g·Pu/ℓ (3) 中性子減速材としてポリエチレンを使用する (4) 濃度管理されている溶液を受け入れる。 (5) 第7一時貯留処理槽に溶液を移送する場合には、プルトニウムの濃度が8.2g·Pu/ℓ以下であることを確認する
機-04-14 第2一時貯留処理槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm	○ (1)(2)		中性子吸収材 : カドミウム(3) 中性子吸収材の最小厚み : 0.5 mm	
機-04-16 第3一時貯留処理槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm	○ (1)(2)(5)		中性子吸収材 : カドミウム(3) 中性子吸収材の最小厚み : 0.5 mm	
機-04-21 第4一時貯留処理槽	全濃度安全形状寸法 a : 107 mm	○ (1)(2)		中性子吸収材 : カドミウム(3) 中性子吸収材の最小厚み : 0.5 mm	
機-04-26 第5一時貯留処理槽		○ (1)(2)(4)			
機-04-20 第7一時貯留処理槽		プルトニウム最大濃度 : 8.2g·Pu/ℓ (2)(4) ○ (1)(2)			

第1-2表 申請機器の臨界安全管理表（精製建屋一時貯留処理設備）（2/2）

名称	臨界安全管理の方法				備考	
	単一ユニット					複数ユニット
	形状	濃度	質量	その他		
第1.-8表参照 精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿1等 (1)	s : 120 mm	○ (2)			(1)該当する漏えい液受皿を第1.-8表に示す。 (2)臨界計算条件を 24g·Pu/ℓ Pu-239=71wt% Pu-240=17wt% Pu-241=12wt% とする。	
第1.-9表参照 第1一時貯留処理槽供給槽等 (3)	全濃度安全形状寸法 φ : 227 mm				(3)該当する小型ボット類を第1.-9表に示す。 (4)該当する小型ボット類を第1.-10表に示す。 (5)臨界計算条件を、 Pu-239 = 71 wt% Pu-240 = 17 wt% Pu-241 = 12 wt% としたとき、 未臨界濃度は、 8.2g·Pu/ℓ	
第1.-10表参照 第3一時貯留処理槽エアリフトポンプB分離ボット等 (4)		○ (5)(6)			(6)濃度管理されている溶液を受け入れる。	

なお、臨界安全管理表の各欄の説明は、次のとおりである。

臨界安全管理の方法 臨界安全設計上の臨界安全管理の方法又は核的制限値を示す。

単一ユニット

形状 下記の制限寸法を示す。全濃度安全形状寸法の機器には、全濃度安全形状寸法と記載する。
φ 円筒状機器の記号で、寸法を示すときは最大内径を表す。
s 平板状機器の記号で、寸法を示すときは最大厚み又はミキサ・セトラ、漏えい液受皿の最大液厚みを表す。
a 環状形バルスカラム、円筒形バルスカラムの環状部又は環状形槽の記号で、寸法を示すときは環状部の最大液厚みを表す。

濃度 制限濃度安全形状寸法の制限濃度又は濃度管理の核的制限値等を示す。なお、濃度の記載値には、下流側の臨界安全のために設定した値も示す。

質量 質量管理の核的制限値を示す。

その他 形状、濃度、質量以外の管理方法の内容を示す。中性子吸収材を用いる場合は、物質名及び核的制限値を示す。同位体管理を適用する場合は、その核的制限値を示す。

複数ユニット 臨界安全設計で複数ユニットを考慮する必要がある場合は、単一ユニット相互間の最小距離、中性子吸収材の最小厚み等を示す。

備考 臨界安全管理の方法の欄で参照している特記事項を示す。

第1.-8表参照

第1.-9表参照

第1.-10表参照

第1.-3表 第1.-1表に記載した放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1等の漏えい液受皿

	機器名称	機器番号
機-04-166	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1	[REDACTED]
機-04-167	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2	
機-04-168	油水分離槽セル漏えい液受皿	
機-04-169	プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿	
機-04-170	プルトニウム精製塔セル漏えい液受皿	
機-04-178	抽出廃液中間貯槽セル漏えい液受皿	
機-04-177	プルトニウム溶液一時貯槽セル漏えい液受皿	

第1.-4表 第1.-1表に記載したプルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受皿等の漏えい液受皿

	機器名称	機器番号
機-04-171	プルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受皿	[REDACTED]
機-04-179	プルトニウム濃縮液一時貯槽セル漏えい液受皿	
機-04-180	プルトニウム濃縮液計量槽セル漏えい液受皿	

第1.-5表 第1.-1表に記載したアルファモニタB計測ポット等の小型ポット(1/3)

	機器名称	機器番号
機-04-21	アルファモニタB計測ポット	[REDACTED]
機-04-23	アルファモニタB第1エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-24	アルファモニタB第2エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-25	アルファモニタB流量計測ポット	
機-04-27	アルファモニタB供給ポット	
機-04-28	アルファモニタBサイホン分離ポット	
機-04-30	アルファモニタBサイホンブライミングポット	
機-04-22	アルファモニタC計測ポット	
機-04-32	アルファモニタC第1エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-33	アルファモニタC第2エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-26	アルファモニタC流量計測ポット	
機-04-29	アルファモニタCサイホン分離ポット	
機-04-31	アルファモニタCサイホンブライミングポット	
機-04-35	アルファモニタE計測ポット	
機-04-37	アルファモニタE第1エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-48	アルファモニタE第2エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-39	アルファモニタE流量計測ポット	
機-04-41	アルファモニタE供給ポット	
機-04-43	アルファモニタEサイホン分離ポット	
機-04-45	アルファモニタEサイホンブライミングポット	
機-04-36	アルファモニタI計測ポット	
機-04-47	アルファモニタI第1エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-38	アルファモニタI第2エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-40	アルファモニタI流量計測ポット	
機-04-42	アルファモニタI供給ポット	
機-04-44	アルファモニタIサイホン分離ポット	
機-04-46	アルファモニタIサイホンブライミングポット	
機-04-49	プルトニウム溶液供給槽サンプリングポット	
機-04-50	プルトニウム溶液供給槽サンプリングポットエアリフトポンプ分離ポット	
機-04-51	プルトニウム溶液受槽サンプリングポット	
機-04-52	プルトニウム溶液受槽サンプリングポットエアリフトポンプ分離ポット	
機-04-53	アクティブトレンチ漏えい検知ポット3	
機-04-54	アクティブトレンチ漏えい液サンプリングポット3	
機-04-55	漏えい液移送シールポット1	
機-04-56	漏えい液移送シールポット2	

1968
 341
 1
 ④ 1-2-2-2 c

第1.-5表 第1.-1表に記載したアルファモニタB計測ポット等の小型ポット(2/3)

	機器名称	機器番号
機-04-57	プルトニウム溶液供給槽エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-58	プルトニウム溶液供給槽第1エアリフトポンプB分離ポット	
機-04-59	プルトニウム溶液供給槽第2エアリフトポンプB分離ポット	
機-04-60	プルトニウム溶液槽	
機-04-62	第1酸化塔第1エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-63	第1酸化塔第2エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-64	第1酸化塔シールポット	
機-04-65	第1脱ガス塔第1エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-66	第1脱ガス塔第2エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-67	第1脱ガス塔第1プライミングポット	
機-04-69	第1脱ガス塔第2プライミングポット	
機-04-70	抽出塔供給流量計測ポットA	
機-04-71	第1脱ガス塔シールポット	
機-04-72	抽出塔流量計測ポット	
機-04-73	抽出塔流量計測ポットバッファチューブ	
機-04-74	抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット	
機-04-75	抽出塔エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-76	抽出塔エアリフトポンプB分離ポット	
機-04-77	TBP洗浄塔供給流量計測ポット	
機-04-78	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポット	
機-04-79	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポットバッファチューブ	
機-04-80	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット	
機-04-81	核分裂生成物洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-82	抽出塔供給流量計測ポットB	
機-04-83	核分裂生成物洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	
機-04-84	TBP洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-85	TBP洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	
機-04-86	TBP洗浄塔エアリフトポンプC分離ポット	
機-04-87	抽出廃液受槽供給流量計測ポット	
機-04-88	抽出廃液受槽サイホンBプライミングポット	
機-04-89	逆抽出塔流量計測ポット	
機-04-90	逆抽出塔流量計測ポットバッファチューブ	
機-04-91	逆抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット	
機-04-92	逆抽出塔エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-93	逆抽出塔エアリフトポンプB分離ポット	
機-04-94	ウラン洗浄塔供給流量計測ポット	
機-04-95	ウラン洗浄塔流量計測ポットA	
機-04-96	ウラン洗浄塔流量計測ポットAバッファチューブ	
機-04-97	ウラン洗浄塔流量計測ポットA第2エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-98	ウラン洗浄塔流量計測ポットA第1エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-99	ウラン洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-100	補助油水分離槽供給流量計測ポット	
機-04-101	ウラン洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	
機-04-103	TBP洗浄器バッファチューブ	
機-04-102	TBP洗浄器エアリフトポンプ分離ポット	
機-04-104	第2酸化塔供給ポット	
機-04-105	TBP洗浄器サイホンポットA	
	TBP洗浄器サイホンポットB	
機-04-106	補助油水分離槽プライミングポット	
機-04-107	補助油水分離槽プライミングポットエアリフトポンプ分離ポット	

B 2.7.2 T-2

1969

第1.-5表 第1.-1表に記載したアルファモニタB計測ポット等の小型ポット(3/3)

- 機-04-108
- 機-04-109
- 機-04-110
- 機-04-111
- 機-04-112
- 機-04-113
- 機-04-114
- 機-04-115
- 機-04-116
- 機-04-117
- 機-04-118
- 機-04-120
- 機-04-121
- 機-04-122
- 機-04-119
- 機-04-123
- 機-04-124
- 機-04-125
- 機-04-126
- 機-04-127
- 機-04-128
- 機-04-129
- 機-04-130
- 機-04-131
- 機-04-132
- 機-04-135
- 機-04-136
- 機-04-138
- 機-04-137
- 機-04-139
- 機-04-149
- 機-04-140
- 機-04-150
- 機-04-141
- 機-04-142
- 機-04-145
- 機-04-143
- 機-04-144
- 機-04-146
- 機-04-147
- 機-04-148

機器名称	機器番号
プラトニウム洗浄器サイホンポットA	
プラトニウム洗浄器サイホンポットB	
プラトニウム洗浄器パツファチューブ	
プラトニウム洗浄器エアリフトポンプ分離ポット	
第2酸化塔エアリフトポンプ分離ポット	
第2酸化塔シールポット	
第2脱ガス塔プライミングポットB	
第2脱ガス塔エアリフトポンプA分離ポット	
第2脱ガス塔エアリフトポンプB分離ポット	
第2脱ガス塔シールポット	
プラトニウム溶液受槽エアリフトポンプ分離ポット	
油水分離槽エアリフトポンプA分離ポット	
油水分離槽サイホンBプライミングポット	
油分リサイクルポット	
油分リサイクルポットエアリフトポンプ分離ポット	
油水分離槽エアリフトポンプB分離ポット	
プラトニウム洗浄器セル漏えい液受皿漏えい検知ポット	
油水分離槽セル漏えい液受皿シールポット	
プラトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿シールポット	
プラトニウム精製塔セル漏えい液受皿シールポット	
抽出廃液中間貯槽セル漏えい液受皿シールポット	
プラトニウム濃縮缶供給槽第1エアリフトポンプA分離ポット	
プラトニウム濃縮缶供給槽第2エアリフトポンプA分離ポット	
プラトニウム濃縮缶供給槽プライミングポット	
プラトニウム濃縮缶供給槽エアリフトポンプB分離ポット	
プラトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンAプライミングポット	
プラトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンBプライミングポット	
プラトニウム濃縮缶サイホンA分離ポット	
プラトニウム濃縮缶サイホンAプライミングポット	
プラトニウム濃縮缶サイホンB分離ポット	
プラトニウム濃縮缶サイホンBプライミングポット	
凝縮器	
凝縮液中間ポット	
凝縮液冷却器	
凝縮液冷却器サンプリングポット	
リサイクル槽エアリフトポンプ分離ポット	
希釈槽エアリフトポンプA分離ポット	
希釈槽エアリフトポンプB分離ポット	
希釈槽第1エアリフトポンプD分離ポット	
希釈槽第2エアリフトポンプD分離ポット	
プラトニウム濃縮缶セル漏えい液受皿漏えい検知ポット	
グローブボックス漏えい液受皿漏えい検知ポット	

④ 1-2-2-B

1976

43

第1.-6表 第1.-1表に記載した第1脱ガス塔第1プライミングポット
ゲデオン等のゲデオン

	機器名称	機器番号
機-04-68	第1脱ガス塔第1プライミングポットゲデオン	[REDACTED]
機-04-133	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンA	
機-04-134	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンB	

第1.-7表 第1.-1表に記載したプルトニウム濃縮液ポンプA等のポンプ等

	機器名称	機器番号
機-04-183	プルトニウム濃縮液ポンプA	[REDACTED]
機-04-185	プルトニウム濃縮液ポンプC	
	プルトニウム濃縮液ポンプF	
機-04-184	プルトニウム濃縮液ポンプB	
機-04-186	プルトニウム濃縮液ポンプE	
機-04-187	プルトニウム濃縮液ポンプD	
機-04-34	アルファモニタD計測ポット	

第1.-8表 第1.-2表に記載した精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液
受皿1等の漏えい液受皿

	機器名称	機器番号
機-04-36	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿1	[REDACTED]
機-04-38	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿2	

第1.-9表 第1.-2表に記載した第1一時貯留処理槽供給槽等の小型ポット

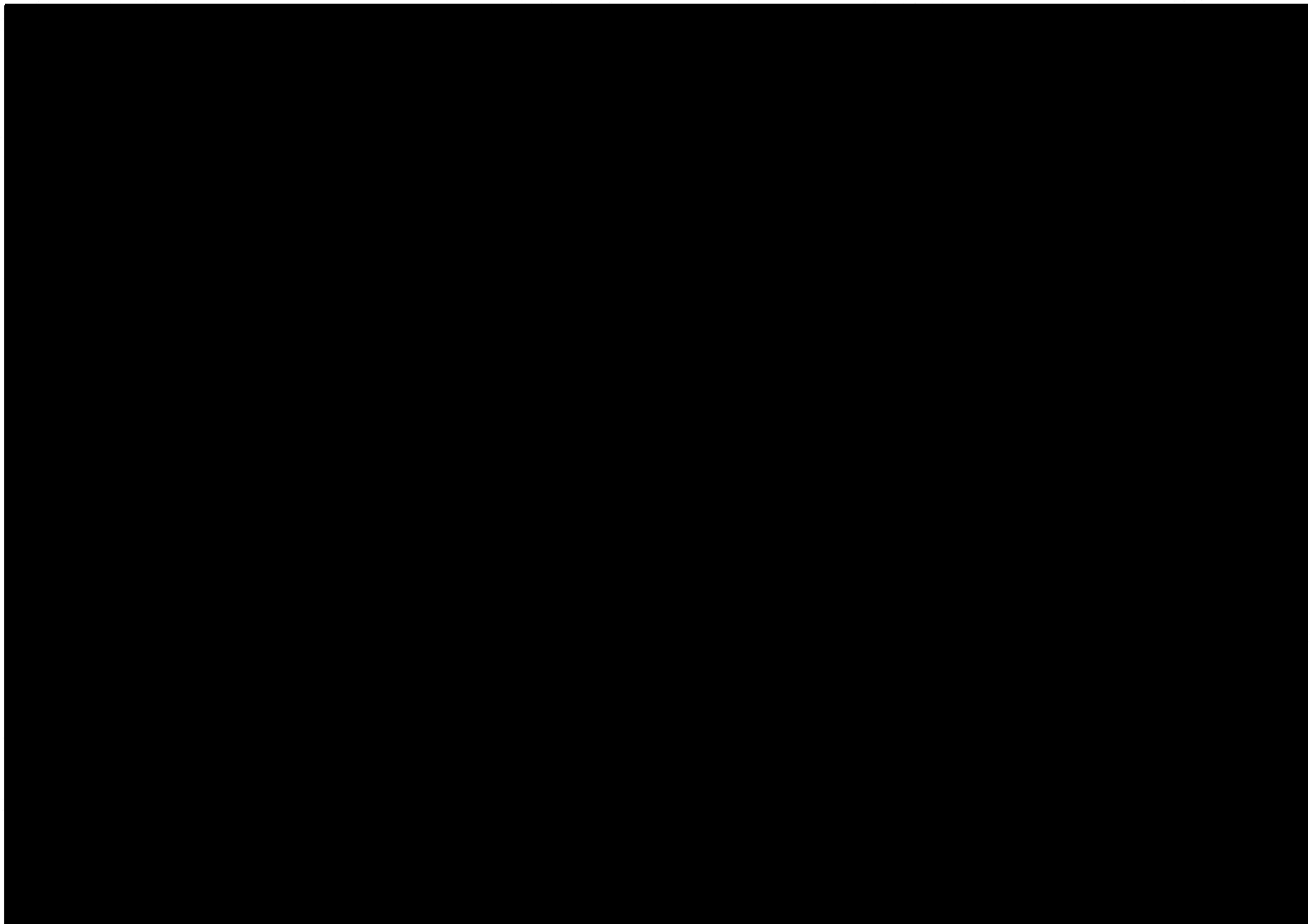
	機器名称	機器番号
機-04-10	アクティブトレンチ漏えい検知ポット2	[REDACTED]
機-04-11	アクティブトレンチ漏えい液サンプリングポット2	
機-04-13	第1一時貯留処理槽供給槽	
機-04-15	第2一時貯留処理槽供給槽	
機-04-17	第3一時貯留処理槽第1エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-18	第3一時貯留処理槽第2エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-22	第4一時貯留処理槽第1エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-23	第4一時貯留処理槽第2エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-24	第4一時貯留処理槽第1エアリフトポンプC分離ポット	
機-04-25	第4一時貯留処理槽第2エアリフトポンプC分離ポット	
機-04-31	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿2シールポット	

第1.-10表 第1.-2表に記載した第3一時貯留処理槽エアリフトポンプB
分離ポット等の小型ポット

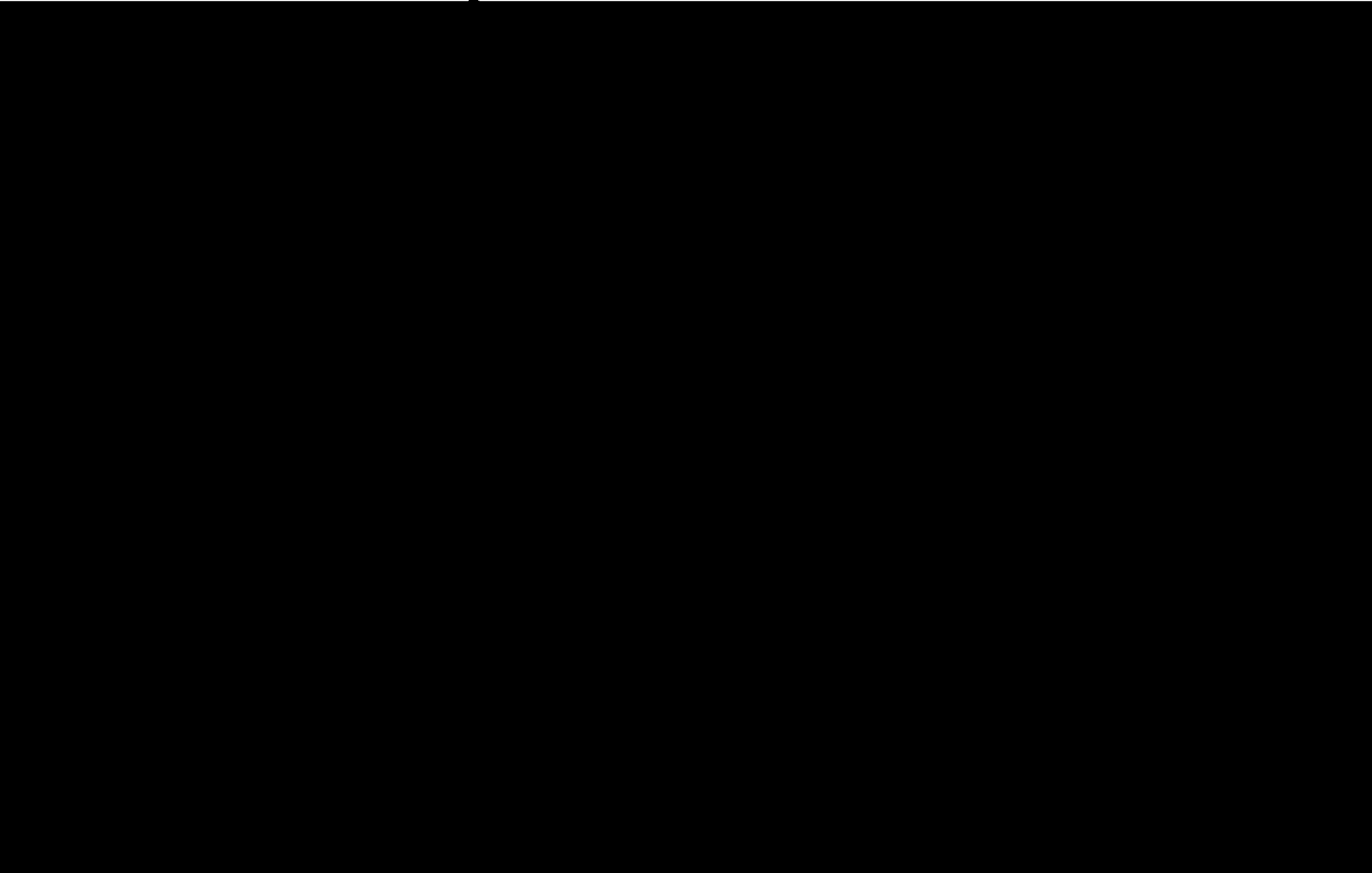
	機器名称	機器番号
機-04-19	第3一時貯留処理槽エアリフトポンプB分離ポット	[REDACTED]
機-04-33	第7一時貯留処理槽第1エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-34	第7一時貯留処理槽第2エアリフトポンプA分離ポット	
機-04-35	第7一時貯留処理槽エアリフトポンプB分離ポット	
機-04-32	第5一時貯留処理槽エアリフトポンプB分離ポット	

⑥1971 JN 精製

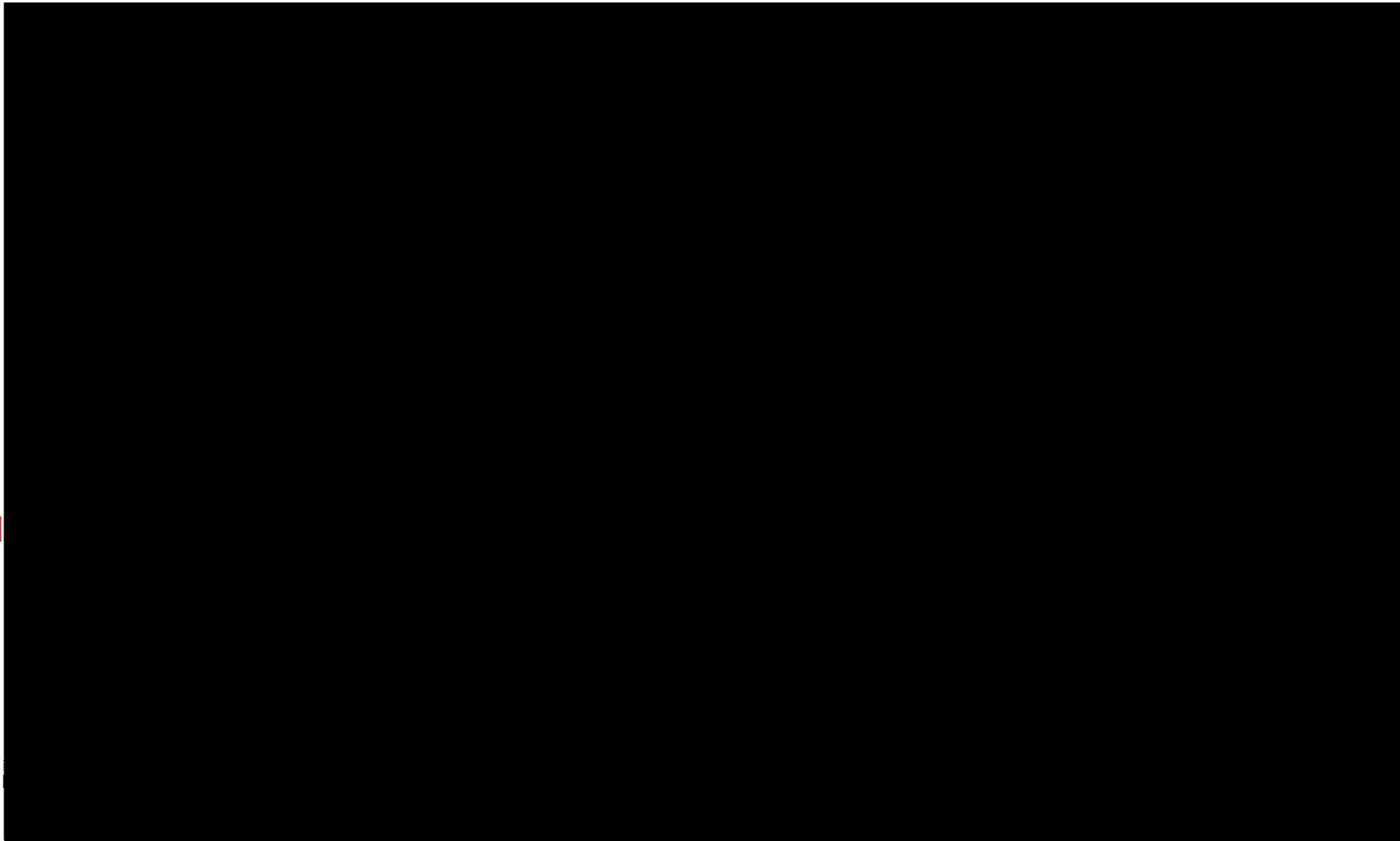
(5) 設計図書「竜巻防護対策設備 防護板納まり詳細
図」



(6) 設計図書「機器リスト」



機-04-193,194(プルトニウム精製設備)

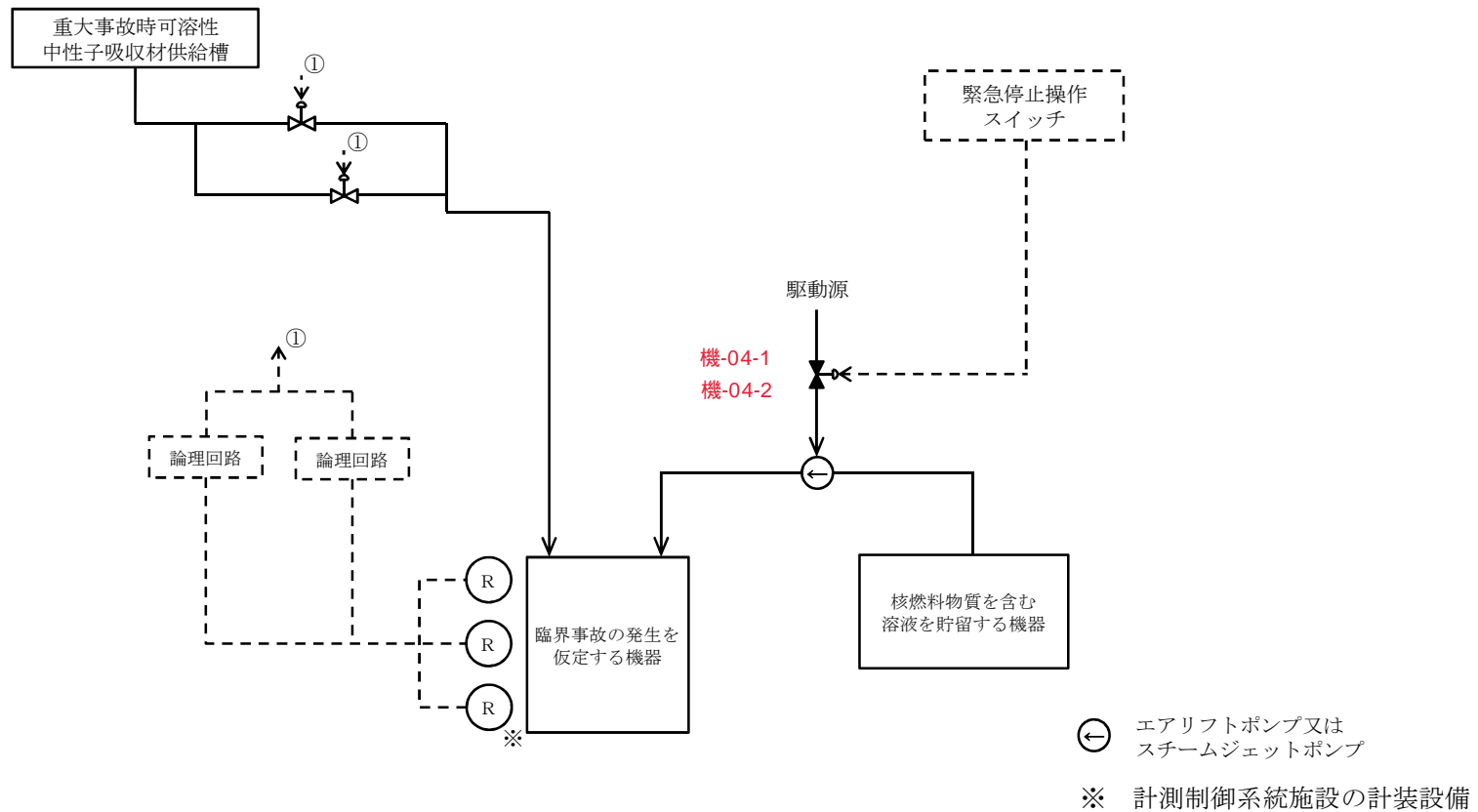


機-04-195

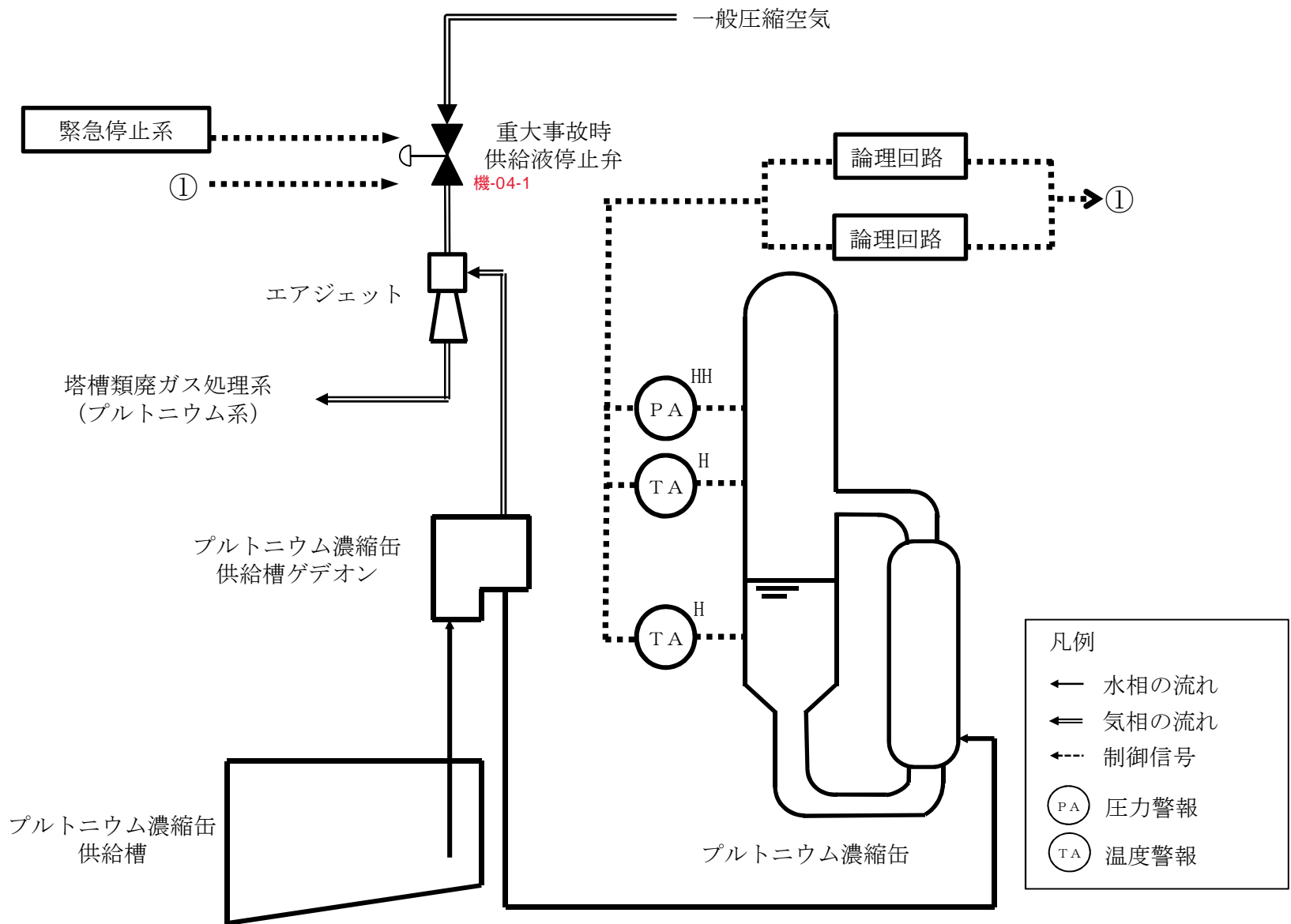
機-04-196

機-04-197

(7) 許可申請書「系統概略図（主要弁）」



第6.2.3-2図 重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路（精制建屋）の系統概要図



第6.2.4-1図 重大事故時供給停止回路の系統概要図